令和2年（2020年）1月28日発行

八幡市議会だより

No.218

〒614-8501　京都府八幡市八幡園内75番地
TEL 075-983-5532　FAX 075-982-9880
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス
http://www.city.yawata.kyoto.jp/

発行：八幡市議会
編集：広報編集会議

令和2年八幡市消防出初式（場所:男山中学校グラウンド）

CONTENTS

令和元年第4回定例会（12月議会）の概要 ―― 2～3ページ
一般質問 ―― 4～10ページ
委員会審査報告 ―― 11～14ページ
その他 ―― 15ページ
議決結果一覧 ―― 16ページ

再生紙を使用しています

令和元年 第4回定例会

令和元年度一般会計補正予算案など10議案を可決

令和元年第4回定例会は、12月4日から12月25日までの22日間の会期で開きました。

市長提出議案は、条例改正案5件、条例案1件、令和元年度一般・水道事業・下水道事業会計補正予算案3件、その他1件、報告4件、合計14件の提出がありました。また、市民から請願1件が提出されました。

審議の結果、市長提出議案は、すべて原案を可決し、市民提出の請願1件は不採択となりました。

なお、今定例会では12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

主な議決内容

令和元年度補正予算案を可決

令和元年度の一般会計を1596万8千円増額し257億5342万7千円に、水道事業会計の支出を917万6千円減額し19億4318万5千円に、下水道事業会計の収入を1万9千円増額し20億8541万8千円、支出を1243万2千円増額し25億1694万8千円とする各補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

●環境にやさしい野菜づくり事業費（240万円）

京都やましろ都々城共撰組合及び八幡市野菜の会の播種機、土壌消毒機械等の購入に必要な経費です

●緊急通報システム整備事業費（373万円）

聴覚・発話障がい者が携帯電話等のWeb機能を通じて円滑に情報伝達ができるシステムや電話通訳センターを介した三者間同時通訳による119番通報を可能にするシステムの導入経費です。

●中学校屋内運動場等空調設備整備事業費（300万円）

男山中学校、男山東中学校の屋内運動場及び武道場に空調設備を整備するための経費です。

議案第35号 八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

市議会議員の期末手当の支給月数を0・05月分引き上げ、現行の年3・35月分を年3・40月分に改めました。

議案第36号 八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

特別職の国家公務員の給与改定に準じ、八幡市特別職の職員の給与に関する条例を改正しました。その内容は、期末手当の支給月数を0・05月分引き上げ、現行の年3・35月分を年3・40月分に改めました。

議案第38号 八幡市基金条例の一部を改正する条例案

令和元年度から、森林整備や木材利用の促進等を図るための事業に充当するため、森林環境譲与税が譲与されることに伴い、同事業を効果的に実施するため、基金を設けようするものです。

議案第39号 八幡市太陽光発電設備の設置の規則等に関する条例案

太陽光発電設備の設置が自然環境、景観、生活環境及び災害の防止等に及ぼす影響に鑑み、その設置に関して禁止区域を設けること等について規定しようとするものです。

議案第43号　八幡市新本庁舎整備事業設計・建設工事契約の締結について

八幡市新本庁舎整備事業設計・建設工事を施工するに当たり、令和元年6月10日に公募型プロポーザルの募集公告を行い、11月6日に結果通知を行いました。今回の工事は新本庁舎、分庁舎改修、プロムナード整備、ロータリー整備に係る実施設計及び工事施工です。

請願第5号　子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

請願者　八幡市子どもと教育・文化を守る会
代表　中村秀雄　他2372名
紹介議員　亀田優子
請願事項
1. 市内での小児夜間救急の診療日を増やしてください。
2. 一人ひとりにゆきとどいた教育を保障するために国、府と連携して学級の人数を少なくし、教職員を増やしてください。
3. 小中学校の体育館へのエアコンの設置を急いでください。
4. 学校の図書費を増額してください。また、給食費・修学旅行費などの保護者負担を軽減してください。
5. 保育園・こども園・小学校・中学校の給食食材の放射線量の事前検査を実施してください。
6. 幼児期の健全な発達を保障し、食育を進めるために公立幼稚園での給食を実施してください。

審議結果　不採択

本会議での討論

議案第43号「八幡市新本庁舎整備事業設計・建設工事契約の締結について」山田美鈴議員が反対討論

浸水時に新庁舎からの市民対応は困難であり、高台に設ける別拠点施設の整備の予算化や職員参集など、具体的な災害時の支援業務体制が検討されておらず、それらは新庁舎建設と同時進行で計画が進められなければならないとの観点から反対します。

議案第40号「令和元年度八幡市一般会計補正予算(第3号)案」山口克浩議員が反対討論

八幡市職員の給与のベースアップや勤勉手当の増額という予算構成において、「身を切る改革」を進める立場から反対します。議案第41号「令和元年度八幡市水道事業会計補正予算（第1号）案」、議案第42号「令和元年度八幡市下水道事業会計補正予算（第1号）案」も同様に反対します。

請願第5号「子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願」澤村純子議員が賛成討論

子どもたちが人間として大切にされ、憲法と子どもの権利条約が生きて輝くまちになるように、八幡市子ども条例の理念を具現化するために制度や施策の充実を求める内容であるため賛成します。

「議会だより」に対するご意見・ご要望をお寄せください

議会だよりは、これからもより一層、わかりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。

ご意見やご要望などを、電子メール・ＦＡＸ・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せください。

お寄せいただきましたご意見等につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。

なお、個別の回答は行いませんのでご了承ください。

一般質問

市政を問う

令和元年第4回定例会では、12月6日・9日・11日の3日間にわたって、12人の議員が一般質問を行いました。

質問項目は、左記に掲載しています。なお、5頁～10頁に、質問と答弁の一部要旨を掲載しています。

会議録の閲覧を!

検索サイトで
八幡市議会 会議録
を入力して 検索

インターネットでも閲覧できます

市議会だよりは、紙面の都合で一般質問の一部を掲載しています。詳しくは、情報公開コーナー(市役所2階)や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。また、インターネットでも閲覧できます。

第4回定例会の会議録は3月上旬(インターネットは3月中旬)から閲覧できます。

一般質問項目一覧

山本邦夫議員
- 社会福祉協議会の不適切事案について
- 教育条件の改善について
- 入札・契約制度の改善について

清水章好議員
- 安心・安全について

亀田優子議員
- 水道事業について
- 廃棄物処理行政について
- 国保行政について
- 医療費の負担軽減について

横須賀生也議員
- 防災対策について
- 産業拠点整備について

菱田明儀議員
- 市長の4年間の総括について
- 防災対策について

澤村純子議員
- 公共交通について
- 商業振興について

岡田秀子議員
- 子育て支援について
- ごみの減量について
- 高齢者支援について

山口克浩議員
- 災害時の情報共有について
- キャリア教育について
- ICT教育について

奥村順一議員
- 健幸のまちやわたについて
- 共生のまちやわたについて
- 活力のまちやわたについて
- 未来のまちやわたについて

中村正公議員
- まちづくりについて
- 男山太陽光発電設備建設計画について

巌博議員
- 平和施策について
- 防災について

山田美鈴議員
- 広報について
- 防災について
- 新庁舎の建て替えについて
- 男山太陽光発電建設について

社協の印鑑不正事件／小学校の専科教員配置

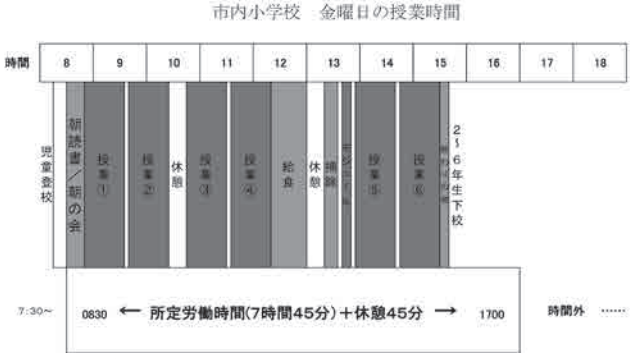
日本共産党
八幡市議会議員団
山本　邦夫議員

Q ❶市社会福祉協議会の介護事業で139人の印鑑を不正使用し、行政処分が公表されました。なぜ10年間も法律違反の行為が容認されてきたのか。❷介護以外の事業活動について、調査検討されたのかどうか。市はどのように対応していくのでしょうか。❸小学校は8時30分から始まり、6時間目が終わり、児童の下校は15時40分以降です。教員の所定労働時間は17時までです。残された時間で授業の準備などをこなせません。長時間労働の改善へ、小学校で担任以外の先生が教える専科教員を進めるべきですが、どうお考えですか。

A **健康部担当理事**　❶社会福祉協議会の不適切事案について、印鑑保有が10年ほど前から慣例になり、法律、規則等を守る意識が低下し、職場で議論する状況になかったと聞いています。管理者及びケアマネジャーが運営基準の遵守を徹底し、モニタリングや業務日誌を活用し、利用者の記録を事務局長、管理者が確認する運用を始めています。

福祉部長　❷障害者に関する居宅介護、重度訪問介護、行動援護、指定特定相談、指定障害児相談について、今後調査するとのことです。市として必要な指導、支援をします。

教育部次長　❸令和2年度の文部科学省の概算要求で、指導方法の工夫改善定数を発展的に見直され、小学校の専科指導に取り組む学校を支援されます。市においても、小学校専科教育に取り組みます。本市ではおおむね1人から2人の加配になります。学校と相談して検討します。



教員の勤務時間

安心・安全、防災・減災について

公明党議員団
清水　章好議員

Q ❶現在、木津川上流域で6つ目となる川上ダムを建設中ですが、その対策で本市にとってどのような効果が考えられるのか。❷液体ミルクの備蓄について、公明党会派からの提案で来年度試行的に一定数の備蓄を実施されますが、使い捨て哺乳瓶または哺乳瓶に移す作業が不要の乳首を同時に備蓄しては。❸災害時の情報発信ツールとして総務常任委員会にて視察に行きました東村山防災ナビのような防災ナビアプリを取り入れては。❹今年3月福祉会館3階活動室7前の非常口上に、火災時フラッシュ点滅する装置を新規設置して頂きましたが、避難非常口は蓄光式誘導標識です。障がい者や福祉サービスを受ける方々が利用する福祉会館に常時点灯式LED誘導灯を設置しては。

A **都市整備部長**　❶令和4年度予定の川上ダムが運用されることにより、木津川の水位が相当に低下すると伺っており、木津川、桂川、宇治川にある既存のダム群と連携をすることで、三川合流部の降雨時の更なる河川水位低下を期待しているところです。

総務部技監　❷使い捨て哺乳瓶などの備蓄について、液体ミルクの備蓄とあわせて検討します。❸市からの避難情報などプッシュ型の情報発信だけでなく、被害状況を市民から投稿して頂くことで、リアルタイムに情報入手できる手段としても有効であることから、導入を検討したい。

福祉部長　❹法的な整理、関係機関との協議などが必要です。今後どのような課題があるか調査研究を行います。

東村山市の防災アプリのスマホ画面

プラスチック製容器包装の回収について

日本共産党
八幡市議会議員団
亀田　優子議員

Q ❶八幡市の家庭ごみ、事業系ごみは南部の3市3町からなる城南衛生管理組合で処理しています。構成自治体間でごみ収集運搬業務の均衡、公平性を図るため、八幡市沢にごみ中継施設を設置しています。ごみ収集車が回収した可燃ごみは沢中継場に運ばれ、大型コンテナに詰めかえて、長谷山や折居清掃工場へ搬入します。コンテナ1台で収集車4～5台分のごみを運搬することができます。城南衛生管理組合では、沢中継施設の老朽化に伴い、施設を更新する方向性を示しています。八幡市は、施設更新にあたって、どのような要望を伝えていますか。❷年末年始の回収業務が休みになることで、プラスチック製容器包装の回収が4週間おこなわれない地域が多数出ています。中継場の更新までの間、市独自でプラスチック製容器包装の毎週回収に取り組むべきではないでしょうか。

A 環境経済部長　❶本市にとって沢中継場は必要不可欠な施設であるため、引き続き中継場として更新整備していただくだけでなく、可燃ごみに加え、不燃ごみ、プラスチック製容器包装についても中継可能な施設としていただければ、本市の長年の課題であるプラスチック製容器包装の毎週収集が可能となる状況が整うことから、本市の思いを伝え、協議しているところです。❷処理施設までの距離の問題や抜本的な収集体制の見直し、また財源の問題などから、現時点では毎週収集は考えておりません。

八幡市沢にあるごみ中継施設

災害時の避難所ベッド配備、産業拠点整備について

八幡みらいクラブ
横須賀　生也議員

Q ❶災害時に避難所へ折り畳み式ベッドなど、ベッドを配備する事は可能ですか。❷本市が京都府に提出した令和2年度京都府予算に関する要望書の中で、企業立地の促進に向けた土地利用の見直しを推進すると記載されていますが、この土地利用の見直しとは具体的にどの様な見直しですか。物流施設にのみではなく、製造業にも転用できるようにという事ですか。❸産業用地として農地を売却した場合、代替え農地を紹介して頂ける制度はありますか。

A 総務部技監　❶避難所へのベッドの配備については、福祉的な配慮が必要な方のために配備を進めており、保管場所などの問題から段ボールを組み立ててベッドとする段ボールベッドを導入しています。現在30個を備蓄しており、市内小・中学校に各10個、合計120個を当面の目標として備蓄を進めています。

都市整備部長　❷都市的土地利用は市街化区域への編入による対応が基本ですが、当該産業振興地の整備手法としては市街化調整区域における地区計画を考えています。現在、関係機関に対して説明、調整を開始しているところで、物流施設以外の商業・産業系も許容することとしていますが、農地法の立地基準により物流施設のみの立地となる場合もあります。

環境経済部長　❸産業用地として農地を売却した場合の代替地を確保する制度については、直接的な制度はありません。開発事業者には原則として代替農地を確保することが求められます。

災害時用の組立式段ボールベッド

市長2期目 4年間の総括について

緑風会
菱田　明儀議員

Q ❶堀口市長は2期目の出馬にあたり、市民と約束された3つの重点施策の達成状況をお聞かせください。❷将来を見据えた税源涵養（かんよう）策と3期目出馬についての決意をお聞かせください。

A 堀口市長　❶公約の実現に向け、粉骨砕身努力をしてきました。『子どもの未来の創生』では、スタディサポート事業や中学校給食開始など子育て施策の充実に努めてきました。『「健康」で「幸せ」を感じる健幸都市の創生』では、健康寿命の延伸に向け「やわた未来いきいき健幸プロジェクト」に取り組みました。『文化と暮らしの創生』では、「徒然草エッセイ大賞」など市の魅力発信を強化しました。また、京阪橋本駅周辺拠点整備等のまちづくりの面も、着実に進めています。この他にも、施設の耐震化、防災無線の整備、雨水排水対策、防災機能の強化と行政サービス機能の充実を図るための庁舎整備を進めています。しかし、まだまだ結実に至っていない分野も多く残されています。❷多機能な力を有したまちへの転換、量から質への転換をいかに図っていくかがポイントであります。また、そのことが税源涵養施策だと考えています。1期目、2期目の流れを踏まえて、次は完成・充実を目指していきたいと意を固めたところです。量から質への流れの大河に三度こぎだすには、皆さまのご支援、ご協力がなければ叶いません。よろしくお願い申し上げます。

第５次八幡市総合計画冊子

公共交通について／商業振興について

日本共産党
八幡市議会議員団
澤村　純子議員

Q ❶美濃山・欽明台・松井山手地域と八幡市役所、石清水八幡宮駅方面を結ぶ基幹路線としての公共交通の必要性についての考えを聞かせてください。自動車運転免許証を自主返納した方、子育て世代、農村地域の方などのコミュニティバス、公共交通の充実を求める声をどう思われますか。❷消費税増税後、市内の商店の声を聞いていると、仕入れに10％かかるが消費税が価格に転嫁出来ていない実態が浮き彫りになっています。増税による影響についての考えを聞かせてください。❸石清水八幡宮駅前はスーパーが撤退するなど八幡市の玄関口としては、賑わいに欠けます。商業振興についてどう考えていますか。

A 都市整備部長　❶南北バス路線、公共交通については、住民のニーズや高齢化への対応、バス会社の人手不足などを踏まえ検討していく課題です。公共交通の充実については、市民、専門家を交えた地域公共交通会議から意見を聞きながら検討していきます。

環境経済部長　❷消費税率引き上げによる影響は、個人消費の低迷、百貨店の売上落ち込み等の報道もありますが、政府は26兆円規模の経済対策を臨時閣議で決定したとの発表もあり、地域の今後の景気動向を注視していきます。❸駅前については、秋のシーズン等京阪グループのＰＲなどで賑わいました。駅前整備等観光まちづくり構想も踏まえ、取り組みを進めていきます。

八幡市内の小売店

食品ロスと子育て支援、フレイル予防について

公明党議員団
岡田　秀子議員

Q ❶政府の子ども貧困大綱見直しにあるフードバンクの支援と食品ロスについて伺う。❷消費税引き上げで実現した幼・保無償化の実態調査を事業者や利用者へ行い、評価する声が多くある。今後のニーズに応える認定こども園へと進め、給食の実施と副食費の軽減を問う。❸中学・高校の受験生へのインフルエンザ予防接種助成を訴え、考えを問う。❹新生児聴覚検査と人工内耳にかかる体外装置や電池費用助成を日常生活用具の対象とすることを問う。❺高齢社会を迎え、健康寿命を延ばすため介護になる前の状態フレイルについて、介護予防と健康づくりの事業と一体的に行うフレイル研修の取り組みを問う。

A 政策推進部担当理事　❶子供の貧困対策の支援をいただいているフードバンクの活動について、イベントでのＰＲや募金活動など所管部と検討を進めていきたい。食品ロスの今後の取り組みを検討します。

福祉部長　❷本市の子ども・子育て支援事業計画に基づき、就学前施設の再編する中で、給食の実施をしていきます。

堀口市長　❸受験生のインフルエンザ接種助成は、先行市の事例を調査し、できる方向で考えていきたい。❹人工内耳の支援は、現時点で日常生活用具給付対象としていない。課題に入れることも含めて検討したい。❺フレイルは虚弱という意味を指している。八幡未来いきいき健幸プロジェクトを含めた健康づくりの中で、フレイル予防の効果と検証を考えていきたい。

ＩＣＴ教育について

緑風会
山口　克浩議員

Q ❶本市のＩＣＴ教育の現状と今後についてどのような認識をお持ちでしょうか。❷未来型教育として、ＡＩやビックデータを活用した取り組みや、プログラミング教育を推進すべきだと考えます。ご見解をお聞かせください。

A 教育部次長　❶今年度、市内の全小・中学校の教育用コンピューター41台をタブレット型コンピューターへ更新を行いました。それに合わせて教材の配信・回収、協同学習での意見の交流やまとめ、全体への提示などが簡単に行える学習活動ソフトウエアを導入し、ＩＣＴ活用による主体的・対話的な学習に向けた整備を行ったところです。国の動向を注視し、１人１台の環境についても対応できるよう事例を集めたり、研究会に参加しています。❷ソサエティー５・０の時代を踏まえ、公正に個別最適化された学びをどのように展開していくのかに大きく関わると考えています。文部科学省がまとめた「新時代の学びを支える先端技術活用推進方策」に合わせ主体的に判断し、他者と協働しながら新たな価値を創造できる力や、言語能力や情報活用能力、数学的思考力など資質・能力の育成が重要であると認識しています。プログラミング教育については今年度、教育課程検討委員会の中に小学校プログラミング部会を設け、各学年の年間指導計画案を作成し現在最終調整中です。また来年度以降授業で使用する教材について部会で検討し、市内小学校で統一したものを購入予定としています。

パソコン教室（八幡小学校）

第5次八幡市総合計画の今後について

新政クラブ
奥村　順一議員

Q ❶平成30年11月八幡健康づくり推進連携協定を市内スポーツクラブと締結。協定内容と今後の取り組みについて。❷堀口市長の持っておられる学力京都府一番についての思いと第5次八幡市総合計画の中盤に向けての思いについて。❸教員は子どもと向かい合い授業を進めて頂くため、教員ＯＢが学校でサポートして頂き教員の仕事を軽減させるシステムについて、それぞれのお考えは。

A **健康部担当理事** ❶市民が運動を通じ健康になって頂けるよう、運動に励むきっかけを作る取り組みをスポーツクラブと連携し進めたい。連携協定は住民の健康意識の向上、健康活動を始めるきっかけづくりを連携して進める趣旨のもと締結した。参加者に経済的負担を強いる連携事業はしません。

堀口市長 ❷教育の充実に引続き取り組むと共に八幡未来いきいき健幸プロジェクトで健幸クラウドの活用もあわせ２０２５年問題に対応。また、安心・安全まちづくりも取り組んでいきたい。新名神高速道路の全面開通を見据え調整区域の地区計画の活用を図り市全体のインフラ整備を図っていければと考えています。環境問題についても市民と共に取り組めるものがあれば、新たに取り組んでいきたいと考えているところです。

教育部次長 ❸現在の学習支援員の制度を活用し、教員のサポートをすることで教員が子どもと向き合う時間が増加し、学力向上につながるのではないかとも考えますので、そのような活用ができないか検討していきます。

市役所１階「体組成測定コーナー」

橋本駅前駐輪場の有料化／男山太陽光発電計画について

日本共産党
八幡市議会議員団
中村　正公議員

Q ❶橋本駅前広場整備に先行して、12月2日から今まで無料だった市営駅前駐輪場が京阪電鉄株式会社の管理運営で有料化されました。有料化された駐輪場には定期利用がありませんが、どうしてか。❷機械式で一時利用と定期利用の併用システムを採用し無人で運営している駐輪場もあります。検討されたのですか。❸男山で太陽光発電計画を進めている事業者が太陽光発電規制条例の制定により太陽光発電施設建設工事を断念せざるを得なくなった場合、八幡市に土地を買い取ってもらう意向を示したと聞きますが、開発業者の理不尽な要求に対しては毅然とした対応が求められますが、市の考え方をお聞かせください。

A **都市整備部長** ❶定期利用方式の導入は、係員を常駐させなければならないなど経営面から現在の形態になったと京阪電鉄株式会社から聞いています。❷事業主体は京阪電鉄株式会社ですので、今後の運営については、現場のニーズやその状況を継続して注視して対応するよう申し伝えます。❸公有地の拡大の推進に関する法律の買い取り希望申し出として、先方の土地取得に係る費用等、各種費用補償が示されましたが、この法律に対応する計画がないために、この買い取り申し出は断りました。しかし、将来的また恒久的な緑の保全のためには、当該地の取得も選択肢の一つであると考えており、任意買収の申し出を行ったところです。

有料化された橋本駅前駐輪場

核兵器禁止条約／大規模地震時の住宅再建支援の改善

日本共産党 八幡市議会議員団
巌　博議員

Q ❶全国の首長が、所属や立場、信条の違いを超えて、憲法9条守れの1点で、全国首長9条の会が結成されました。市としてどのように受けとめていますか。また市長として賛同される考えはございませんか。❷昨年の大阪府北部地震と台風被害により罹災した住宅は2千軒を超え、圧倒的に一部損壊の被害でした。市の木造住宅耐震改修助成で対象となる住宅には適用されますが、ほとんどの住宅では一部損壊でも対象外となっています。被災した住民へ抜本的に支援するために、大規模災害時の住宅再建支援の改善が求められていると思いますが、市の考えをお教えください。

A **堀口市長**　❶私の考えは、改憲しなければならない立場ではありません。しかし、安倍首相のもとで憲法発議を絶対阻止するという立場ではないというところです。

都市整備部長　❷昨年の地震では、住宅の屋根の損傷による被害が多かったことを受け、市と府が協働で従来の木造住宅耐震化事業の制度を拡充し被災者への支援をしてきました。被災者支援の制度は、地域再建被災者住宅等支援事業がありますが、大阪府北部地震では適用に至りませんでした。府及び市の補助金交付要綱に基づき事業を実施しており、住宅の一部破損や床上浸水の被害を受けたものについても支援対象となっていますが、制度の適用は府市が協調し制度創設及び支援を実施していることから、今後も要綱の規定に基づき府と協調のもと対応していきます。

新庁舎建替に伴う浸水リスク対策について

無会派
山田　美鈴議員

Q ❶現庁舎敷地内での新庁舎建設事業が進められています。現庁舎敷地内は、木津川決壊時には約6メートルの浸水想定がされており、木津川決壊時には、浸水により新庁舎は孤立すると思われますが、その様な中で新庁舎から住民支援に向かうのは困難だと予測されますが、職員体制や住民支援はどのように行うつもりですか。❷浸水時、新庁舎内に待機する職員以外の職員体制については、新庁舎とは別の参集拠点施設が新たに必要と思います。公用車の移動先を含めて、現段階で検討されている場所を教えてください。❸現庁舎での新庁舎建設について浸水被害の影響など、河川被害や防災にかかわる専門家による浸水被害想定や、災害リスクなどを考える上でご助言はいただいたのでしょうか。

A **総務部技監**　❶浸水想定区域には避難指示を発令し、その段階で逃げおくれ等の確認や、公用車の移動等の対策を施した後、市民対応のため、指定緊急避難場所などへ移動を行います。現在のところ、最終的には新庁舎に30人程度の職員が残ることにしています。❷公用車の移動や30人以外の職員については、男山地区などの避難所として使用していない場所への移動を考えていますが、具体的な場所については、現在検討中です。❸河川被害や防災の専門家からの水害の影響についての助言はいただいていません。国土交通省が公表している想定浸水深を考慮に入れて検討を行っています。

八幡市役所

委員会審査報告

第４回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。

なお、14頁に常任委員会に付託された議案審査結果を掲載しています。

（議案名は16頁の議案・議決結果一覧表を参照）

（注）報告番号と質疑番号は連動しています。

総務常任委員会

第４回定例会委員会報告（12月18日開催）

八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案など５議案を可決

議案第34号・第35号・第36号・第37号・第43号を審査。

議案第34号では「対象職種と対象者について」、議案第35号では「近隣自治体の支給状況について」等３件、議案第36号では「近隣自治体と八幡市の比較について」、議案第37号では「改定対象の年齢と人数について」等３件、議案第43号では「事業費増加の可能性について」「地域経済への貢献について」「配布されたチラシへの対応について」等５件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、議案第34号、第37号、第43号は挙手全員、議案第35号、第36号は挙手多数にて原案を可決しました。

また、付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

消防本部、議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、会計課

〈所管事項審査〉

（報告）なし

〈その他〉

木津川決壊時の対応、ＮＥＴ１１９、多言語対応システム、緊急通報実績、救助用資機材に関する質問あり

政策推進部

〈所管事項審査〉

（報告）①第２期八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

（質問）①第１期の現時点での成果について

①人口減少を踏まえた第１期の戦略の評価について

①第２期の戦略策定にあたっての視点について

①Ｃｈａｚｚ ｉｎ ＹＡＷＡＴＡの参加者増に向けた第２期の戦略策定について

①パブリックコメントの内容について

①第２期の戦略作成にあたってのプロセスについて

〈その他〉

マスコミへの情報提供に関する質問あり

総務部、選挙管理委員会事務局

〈議案審査〉

議案第34号　八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案

議案第35号　八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

（質疑）

・議員１人当たりの増加額について

・改定による市議会の予算に占める増加額について

議案第36号　八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

議案第37号　八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

（質疑）

・住居手当改定に該当する家賃について

・住居手当改定により、増額、減額となる対象者数について

議案第43号　八幡市新本庁舎整備事業設計・建設工事契約の締結について

（質疑）

・当該契約に含まれる工事範囲について

・評価点の低い項目の考え方について

〈所管事項審査〉

（報告）①市役所第２駐車場の整備等について

（質問）①解体工事の費用について

①代替駐車場の確保対策について

①舗装箇所について

①車庫解体に係るアスベストのレベルと除去方法について

①工期の短縮について

①整備の入札実施について

①車庫解体に係るアスベスト除去工事の作業内容について

①思いやり駐車場のスペースについて

①車止め等の内容について

①駐車場及びバイク置場の歩行者の安全確保について

〈その他〉

ダム放流時連絡体制、浸水想定区域避難体制、文書保存及び廃棄、ＦＭひらかたに関する質問あり

市民部

〈所管事項審査〉

（報告）①八幡市いじめ再調査委員会について（中間報告）

（質問）①第２回の委員会で議論した目標設定及び新たな所見の内容について

①第３回の委員会で聞き取り調査を実施した一部関係者について

①委員会が結論を出す時期について

①加害者生徒の保護者からの意見聴取について

①今後の委員会開催の流れについて

〈その他〉

外国人の人権に関する質問あり

文教厚生常任委員会

第4回定例会委員会報告（12月20日開催）

請願第5号を不採択

請願第5号では、請願内容に関連した紹介議員への質疑において、「紹介議員になられた思いについて」「給食食材の放射線量事前検査後の取り扱いについて」の質疑があり、紹介議員から答弁がなされました。請願内容に関連した理事者への質疑において、「小児夜間救急診療日を増やすために要する経費について」「給食食材放射線量事前検査実施の考えについて」「指導補助教員の配置基準及び配置期間について」「八幡市子ども条例の理念の具現化に向けた取り組みについて」「少人数学級の取り組みに対する市の考えについて」等22件の質疑があり、理事者より答弁がなされたのち、討論はなく、挙手少数にて不採択と決しました。

また、付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

教育部

〈請願審査〉

請願第5号　子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

（質疑）
・小児夜間救急の受け入れ体制について
・少人数指導のメリットとデメリットについて
・専科教員配置時における学級運営の責任の所在について
・学校図書購入費が減額されている理由について
・公立幼稚園の給食実施について
・少人数学級の考え方及び国や京都府への働きかけについて
・専科教員配置の考えについて
・小学校体育館へのエアコン設置について
・令和元年度の修学旅行費について
・請願事項に係る現状について
・小児夜間救急に係る小児科医確保に対する市の働きかけについて
・小学1、2年生の指導補助教員配置基準引き下げの考えについて
・専科教員配置に係る具体化の方法について
・教職員未配置の件数について
・教職員の介護休暇取得状況について
・学校における図書館司書配置と図書館充実のための取り組みについて
・学校体育館へのエアコン設置の財源確保のために助成制度継続を国へ求める考えについて

〈所管事項審査〉

（報告）①八幡市子ども国際交流事業への派遣者について
②市民マラソン大会参加状況について
③第三回徒然草エッセイ大賞応募状況について
④避難訓練コンサート&防災講演会について
⑤市内中学校における不適切指導の件について
⑥東京2020オリンピック聖火リレールートの公表について

（質問）①個人負担額について
①次年度の事業継続について
①マイラン村から八幡市への派遣について
①中学三年生の高校入学準備への影響について
①応募に係る学校からの働きかけについて
①面接内容について
①事前研修の内容について
①マイラン村及び八幡浜市との交流事業の考え方について
①報告会の開催について
③授賞式の場所が変更になった理由について
④応募状況及び視覚障がい者の参加について
④当日の職員の対応について
④現在の申し込み状況について
④毎年の実施について
④コンサート実施の流れについて
⑤学校全体における指導方法の実態について
〈その他〉
児童・生徒の読解力、小中学校のパソコン、希少言語オンライン通訳、中学校制服、学校の労働安全委員会、不登校生徒、学校施設、学校跡地、スタディサポートに関する質問あり

健康部

〈所管事項審査〉

（報告）①八幡市社会福祉協議会への行政処分等について
②「八幡市自殺対策計画」案へのパブリックコメントの実施について

（質問）①報告書を受けて、社会福祉協議会が改善された内容について
①市の社会福祉協議会への支援内容について
①介護支援専門員の処分及び関係者からの再発防止対策の聞き取りについて
①返還金返還の流れについて
①居宅介護支援新規受入停止による関係者への影響について
①基金取り崩しによる返還金の返還について
①返還先に返還される流れについて
①10年間改善できなかった理由について
②自殺者の家族へのフォローについて
②自殺者の推移と対策の取り組みについて
②計画の目標値について

〈その他〉
介護保険制度、相談業務等の部署間連携、国民健康保険、あんしんサポートハウス、高齢者の行方不明、乳がん検診に関する質問あり

福祉部

〈所管事項審査〉

（報告）①保育園等入園に係る選考基準の導入について

（質問）①選考基準に係る国の指針の詳細について
①基礎指数算定基準となる保育に要する時間について
①国の指針が示された時期について

〈その他〉
保育士業務、臨時特別給付金、児童扶養手当、プレミアム商品券、社会福祉協議会、施設の工事等、年金生活支援給付金、相談業務等の部署間連携に関する質問あり

都市環境常任委員会

第4回定例会委員会報告（11月15日、12月23日開催）

八幡市基金条例の一部を改正する条例案など2議案を可決

議案第38号・第39号を審査。

議案第38号では「基金の使途について」「八幡市みどりの条例との関係性について」「豊かな森を育てる府民税の交付額及び成果について」「基金の設置目的について」「森林環境譲与税の使途の検討内容について」等10件、議案第39号では「市の責務の規定がない理由について」「禁止区域内で事業が行われた際の対応について」「パブリックコメントの条例への反映について」「立入り調査等の必要な限度について」等21件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

また、付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

なお、閉会中の11月15日に城南衛生管理組合の沢中継場、クリーンパーク折居、リサイクルセンター長谷山、エコ・ポート長谷山、グリーンヒル三郷山の現地を視察しました。

上下水道部

〈所管事項審査〉

〈報告〉①広報誌「やわたの上下水道　第9号」について

〈質問〉①老朽管の耐震管更新について
①耐震管更新工事における開削工事について
①年間の耐震化の進捗率について
①鉛製給水管の残存率及び残存理由について
①下水道管改築工事を終えた場所について
①「やわたの上下水道」発行以前の広報誌について
①掲載内容の変遷及び特徴について
①大阪府北部地震による上下水道の被害について
①水道管老朽更新及び耐震化の経費について
①未耐震の配水池の地域と世帯数及び耐震化計画と経費について
①水道の宅内漏水で水道料金が減額される条件と件数、金額について
①下水道管長寿命化における更生工法の詳細について
①雨水タンク設置における過去3年間の予算及び補助実績について
①受水槽設置の集合住宅数及び定期点検が義務付けられている対象件数について
①水道管凍結による事故発生事例について
①耐震管更新後の破損の有無について
①漏水による水道料金減額となる基準及び金額の算出方法について

〈その他〉
公募型プロポーザル実施内容、汚水管破損、給水停止判断基準に関する質問あり

環境経済部

〈議案審査〉
議案第38号　八幡市基金条例の一部を改正する条例案

〈質疑〉
・将来的な基金の歳入予定額について
・ふるさとの森やふるさとの木の保全協定との関係性について
・八幡市の林野率について
・基金の具体的使途について
・市民が負担している金額について

〈所管事項審査〉

〈報告〉①年末年始のごみ収集について

〈質問〉①プラスチック製容器包装の年始の早期収集について
①プラスチック製容器包装の毎週回収実施について
①市民への周知方法及び市民からの問い合わせについて

〈その他〉
桜まつり、八幡フェスタ「農」に関する質問あり

都市整備部

〈議案審査〉
議案第39号　八幡市太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例案

〈質疑〉
・抑制区域の規定の表現について
・抑制区域を禁止区域にしない理由について
・罰則規定がない理由について
・太陽光発電設備設置に伴う周辺環境への対応について
・事業者から太陽光発電設備設置の相談を受けた際の専門家への相談について
・条文の「規則」が指す規則とは何かについて
・条例の適用範囲について
・太陽光発電設備設置の事業開始時期の解釈について
・「特定事業の事業区域の周辺住民等」の定義について
・「説明会を開催する等」の内容について
・住民理解が努力義務となっている理由について
・説明会開催の申し出等があった際の「適切に対応」の想定内容について
・特定事業の届出は、許可制にならないかについて
・特定事業廃止後の措置について
・条例と電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法との関係について
・反社会的勢力排除の規定について
・立入り調査等の必要な限度について

〈所管事項審査〉

〈報告〉①市内バス交通について
②市営住宅等における入居条件について

〈質問〉①路線バスルート変更の周知方法について
①山手幹線の渋滞対策について
①従来ルートを走る路線バスの有無について
①市のホームページやその他の方法での周知の考えについて
①路線バスルート変更に係る市の関わりについて
②連帯保証人不要とした後の家賃滞納の対応方法について
②条例変更の必要性について
②連帯保証人を不要とするに至った経緯について
②連帯保証人を不要とするにあたっての課題及び適用開始時期について
②寡婦控除について

〈その他〉
改正生産緑地法、街路樹撤去、竹林管理、橋本駅前整備、男山太陽光発電設備に関する質問あり

常任委員会付託議案審査結果

総務常任委員会の付託議案審査結果は次のとおりです。(○=賛成、×=反対)
※長村善平委員長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	採決結果	長村善平	清水章好	巌博	小北幸博	亀田優子	山田芳彦	鷹野雅生
議案第34号	八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	―	○	○	○	○	○	○
議案第35号	八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	―	○	×	○	×	○	○
議案第36号	八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	―	○	×	○	×	○	○
議案第37号	八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	―	○	○	○	○	○	○
議案第43号	八幡市新本庁舎整備事業設計・建設工事契約の締結について	原案可決	―	○	○	○	○	○	○

文教厚生常任委員会の付託議案審査結果は次のとおりです。(○=賛成、×=反対)
※横山博委員長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	採決結果	横山博	山口克浩	山本邦夫	岡田秀子	中村正臣	澤村純子	小川直人
請願第５号	子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	不採択	―	×	○	×	×	○	×

都市環境常任委員会の付託議案審査結果は次のとおりです。(○=賛成、×=反対)
※菱田明儀委員長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	採決結果	菱田明儀	関東佐世子	太田克彦	中村正公	奥村順一	山田美鈴	横須賀生也
議案第38号	八幡市基金条例の一部を改正する条例案	原案可決	―	○	○	○	○	○	○
議案第39号	八幡市太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例案	原案可決	―	○	○	○	○	○	○

委員会会議録の閲覧が可能

八幡市議会のホームページでは、本会議の会議録に加え、平成30年３月以降の常任委員会の会議録も閲覧できるようになりました。市のホームページから市議会のホームページにアクセスし、『**八幡市議会　会議録検索**』をクリック、『**「会議録の検索」へのリンク**』をクリックしていただき、『**会議録検索システム**』の画面からご覧ください。

また、スマートフォンやタブレットからでも閲覧しやすいように、タブレット版も掲載しています。

最新の閲覧は、令和元年第３回定例会開催分です。

委員会視察報告

委員会の運営や調査に役立てるために、先進都市の取り組み状況を視察しました。

○文教厚生常任委員会

＜委員名＞　横山博委員長、山口克浩副委員長、山本邦夫委員、岡田秀子委員、中村正臣委員、澤村純子委員、小川直人委員

視察日：令和元年10月23日（水）
視察先：静岡県掛川市
内　容：地域健康医療支援センター「ふくしあ」について

視察日：令和元年10月24日（木）
視察先：静岡県沼津市
内　容：認知症対策について

○都市環境常任委員会

＜委員名＞　菱田明儀委員長、関東佐世子副委員長、太田克彦委員、中村正公委員、奥村順一委員、山田美鈴委員、横須賀生也委員

視察日：令和元年10月24日（木）
視察先：山口県光市
内　容：農業振興拠点施設について

視察日：令和元年10月25日（金）
視察先：山口県周南市
内　容：徳山駅前賑わい交流施設について

○総務常任委員会

＜委員名＞　長村善平委員長、清水章好副委員長、巌博委員、小北幸博委員、亀田優子委員、山田芳彦委員、鷹野雅生委員

視察日：令和元年10月30日（水）
視察先：埼玉県川口市
内　容：多文化共生の取り組みについて

視察日：令和元年10月31日（木）
視察先：東京都東村山市
内　容：東村山防災ナビについて

○議会運営委員会

＜委員名＞　小北幸博委員長、関東佐世子副委員長、山本邦夫委員、横山博委員、岡田秀子委員、亀田優子委員、奥村順一委員、山田芳彦議長

視察日：令和元年11月6日（水）～8日（金）
視察先：鹿児島県霧島市（第81回全国都市問題会議）
内　容：防災とコミュニティ

○庁舎整備検討特別委員会

＜委員名＞　長村善平委員長、岡田秀子副委員長、山本邦夫委員、山口克浩委員、鷹野雅生委員、中村正公委員、奥村順一委員

視察日：令和元年11月13日（水）
視察先：岐阜県土岐市
内　容：新庁舎整備事業について

視察日：令和元年11月14日（木）
視察先：長野県安曇野市
内　容：新庁舎整備事業について

令和２年第１回定例会の予定

3月　4日（水）本会議（開会日）
3月　5日（木）本会議（補正予算案）
3月　6日（金）本会議（一般質問）
3月　9日（月）本会議（一般質問）
3月11日（水）本会議（一般質問）
3月12日（木）本会議（一般質問予備日）
3月17日（火）常任委員会
3月18日（水）常任委員会
3月23日（月）常任委員会
3月24日（火）予算特別委員会
3月25日（水）予算特別委員会
3月26日（木）予算特別委員会
3月30日（月）本会議（閉会日）

＊定例会の予定は、今後変更となる場合があります。

令和元年 第４回定例会　議案・議決結果一覧表

令和元年第4回定例会の審議結果は次のとおりです。(会派の賛否　　○=賛成、×=反対、△=退席)

議案番号	件名	議決結果	共産党					新政			公明党				共生			緑風会			みらい				無派
			山本邦夫	巌博	亀田優子	中村正公	澤村純子	奥村順一	山田芳彦	中村正臣	岡田秀子	太田克彦	清水章好		関東佐世子	長村善平	小川直人	小北幸博	菱田明儀	山口克浩	横山博	鷹野雅生	横須賀生也		山田美鈴
報告第11号	専決処分事件の報告について（和解）	議決を要しない																							
報告第12号	専決処分事件の報告について（和解）	議決を要しない																							
報告第13号	専決処分事件の報告について（和解）	議決を要しない																							
報告第14号	専決処分事件の報告について（和解）	議決を要しない																							
議案第34号	八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	※議長のため採決に加わっておりません。	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○		×
議案第36号	八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
議案第37号	八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
議案第38号	八幡市基金条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第39号	八幡市太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第40号	令和元年度八幡市一般会計補正予算（第３号）案	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
議案第41号	令和元年度八幡市水道事業会計補正予算（第１号）案	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
議案第42号	令和元年度八幡市下水道事業会計補正予算（第１号）案	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
議案第43号	八幡市新本庁舎整備事業設計・建設工事契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		△	△	○	○	○	△	○	○	○		×
請願第５号	子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	×		×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×		×

略称	共産党＝日本共産党八幡市議会議員団　　新　政＝新政クラブ　　公明党＝公明党議員団 共　生＝共生クラブ　　みらい＝八幡みらいクラブ　　無　派＝無会派

◎第4回定例会傍聴者数　本会議31名　委員会6名